



人財育成

～職員がイキイキと働き続けることができる組織づくりへ～



組合員の笑顔やありがたいの言葉に喜びを感じる中で、考え、学び、行動できる人財を育てていくために、教育の仕組みづくりや、傾聴、感謝、褒める、祝うといった組織風土づくりを積極的に進めています。

学び育む教育制度

入協からキャリアアップまで階層ごとに教育プログラムを作成し、職員一人ひとりに応じた教育制度を行っています。職員の「学びたい」ニーズに応え、職人の自己啓発支援を行っています。

学び育む教育制度



創発と共創を促す組織風土

- 職員ニーズの把握
 - ・自己申告書・職員満足度調査
- 褒め認め合う組織づくり
 - ・マイスター制度・各種表彰制度・アイデア提案制度・仕事品質向上活動
- 役員懇談会の実施

経営品質の取り組み、アイデア提案制度、仕事品質向上活動

職員による改善

〈アイデア提案制度 ～小さな気づきからの改善と仕事品質～〉

職員の気づきから仕事の品質向上につなげ、組合員満足の向上につなげる提案制度で、年間5千件以上の提案があります。毎月管理職会議で効果のあった提案について投票し、「グッドアイデア月間MVP」を決定しています。生協内で表彰し、部内報で共有しています。他の事業所でも好事例を活用できないか話し合い、一人の職員のアイデアを全体へつなげる取り組みを行っています。

〈仕事品質向上活動 ～チームで進めるお役立ち価値・仕事品質の向上活動～〉

仕事品質の向上を図り、組合員利用者の満足度向上へつなげることを目的に、事業所やチーム単位で課題や「あるべき姿」について話し合い、テーマを設定、改善に取り組んでいます。2017年度は120チームが取り組み、16チームが表彰されました。ノーベル仕事品質賞(金賞)に選ばれたのは若狭支所の「配達担当者の事務処理効率化と6S」の取り組みです。



▲ 2017年度ノーベル仕事品質賞受賞チーム

2017年度ノーベル仕事品質賞

- 金賞: なかよし若狭(若狭支所)
 - 「配達担当者の事務処理効率化と6S」
- 銀賞: 大塚チーム(丹南センター)
 - 「組合員の声を広げ、生協ファンを増やそう」
- 銅賞: しひぐっち(ハーツきつず比叺)
 - 「現場づくりを通して親育ち」

	16年度	17年度	前年比
業務改善好事例表彰数	16件	16件	100.0%
業務改善参画度	37.0%	31.8%	86.0%
アイデア提案件数	7,099件	5,260件	74.0%
職員満足度調査結果(総合満足)	36.0%	36.0%	100.0%
コアパーソン比率	44.1%	49.5%	112.0%
仕事品質向上活動取り組みチーム数	120件	133件	111.0%